

令和 8 年度農村型地域運営組織伴走支援業務公募型プロポーザル選定委員会
議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和 8 年 5 月 21 日 13:15~14:45
2	場 所	WEB
3	出席委員	農林水産局農林基盤整備担当部長 地域振興局中山間地域振興課長 農林水産局農林水産総務課長（代理：同課主査） 農林水産局農業基盤課長 農林水産局ため池・農地防災担当課長
4	議 題	令和 8 年度農村型地域運営組織伴走支援業務の実施予定者選定
5	担当部署	農業基盤課
6	開催方法	参集（オンライン）
7	議事内容	<p>得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務の実施予定者をみらい株式会社に決定した。</p> <p>なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は下記のとおり。</p> <p>【特定非営利活動法人ひろしま NPO センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な進め方はよく理解できた。事業本来の趣旨である地域の自立へ向けての取り組みの工夫を求める。 ・本業務の趣旨を理解しており、評価できるが、一方で、支援内容の具体性が低く、実効性の面から不安がある。 ・地域の必要としている要望だけではなく、その背景も含めた根本的な課題を見える化し、解決につなげていくような支援となっている。 ・事業終了後の持続性を視野に、活動組織のネットワーク化などを提案しており、本事業が終了しても一定の成果が期待できる。 ・具体的な提案が見られず、支援できる十分な体制が整っている感じではなかった。 <p>【みらい株式会社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績のなかで、中山間地の課題をしっかりと把握できており、提案内容がわかりやすいものとなっている。 ・本業務の趣旨をよく理解しており、各支援内容の具体性も高く、実効性も期待でき、評価できる。 ・地域の実情を踏まえ、地域毎に対応でき、専門家も確保している点。 ・地域に対して複数回訪問し、地域の課題を掘り起こすとともに、将来に継続できる視点を心がけた提案である。